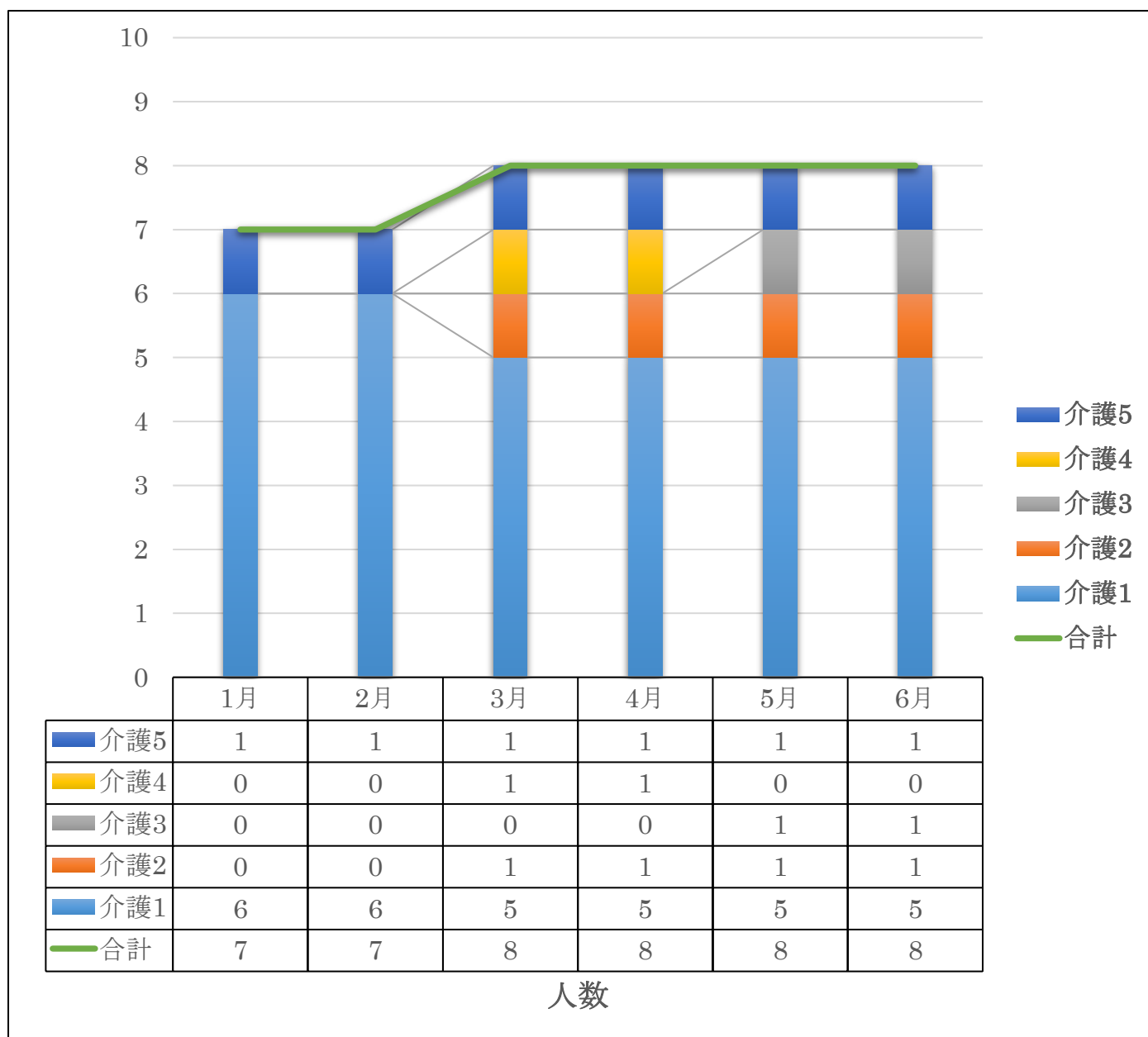


I.実績報告

2024年1月～6月 ご利用者・月別・介護度別推移表



2024年1月～6月 ご利用者数内訳

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
敷地外ご利用者	2	2	3	3	2	2
敷地内ご利用者	5	5	5	5	6	6
合計	7	7	8	8	8	8
新規	0	0	1	0	1	0
終了 (理由)	0	0	0	1 (死去)	0	1 (入所)

サービスの提供状況 2024.1～2024.6 まで

●介護度別月訪問件数（男女別）

介護度		月					
		1月	2月	3月	4月	5月	6月
要介護 1	男	88	83	81	81	89	86
	女	325	300	254	258	240	262
要介護 2	男	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	74	69	75	73
要介護 3	男	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	82	65
要介護 4	男	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	53	105	0	0
要介護 5	男	0	18	24	6	16	17
	女	0	0	0	0	0	0
総合計		413	401	486	519	502	509

○ご利用者の主な支援について

- ・要介護 5 の方（排泄介助を中心とした身体ケア）
- ・要介護 4 の方（在宅での終末期ケア）
- ・要介護 3 の方（退院後の体調管理や不安解消、生活支援など）
- ・要介護 2 の方（服薬支援や予定確認、体調管理）
- ・要介護 1 の方（服薬や食事誘導、生活支援など）

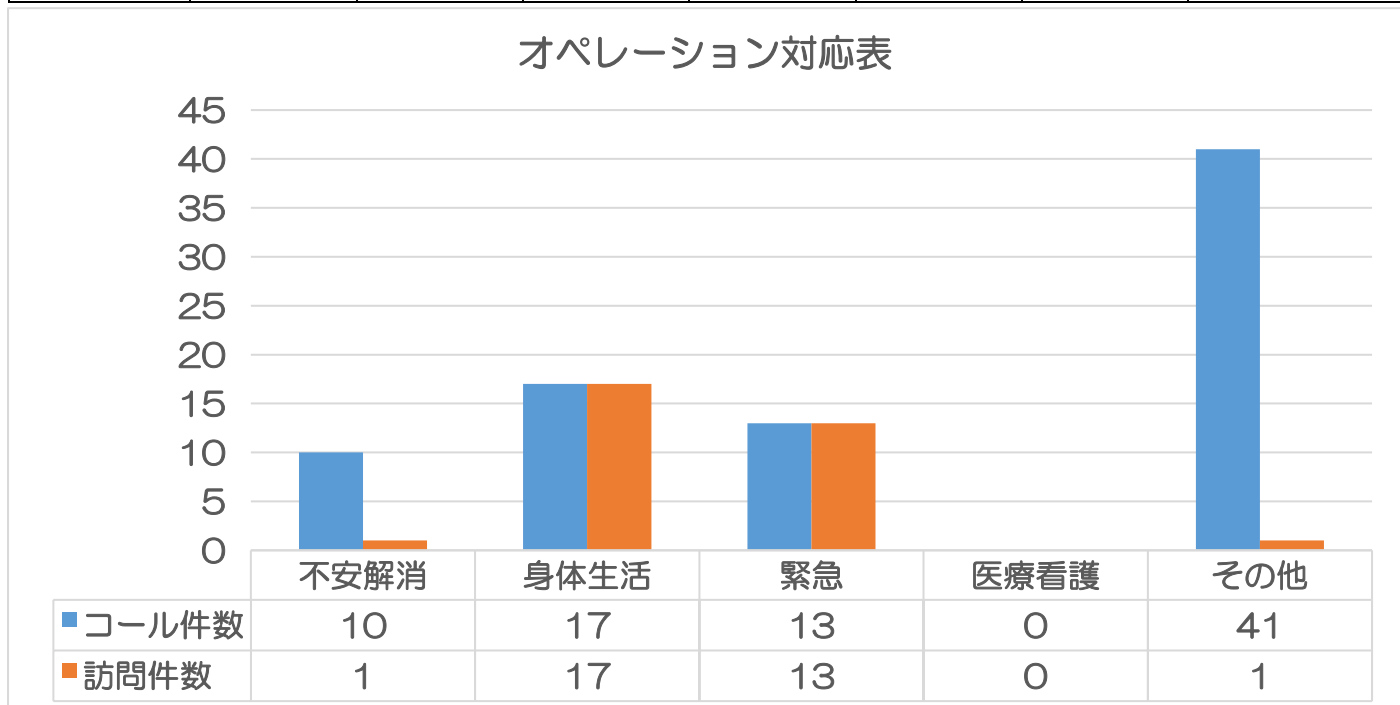
●随時訪問件数

月	件数	緊急	早朝・夜間	主な訪問理由
1月	27	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・（年末年始）施設や通所サービス休止に伴う生活支援や入浴等の身体介助 ・体調不良や不安解消 ・服薬支援での不具合（配薬ミス・誤薬等の対応） ・転倒や不安等の緊急通報 ・突発的な施設イベントや移動スーパー等必要時の誘導（サ高住）
2月	37	8	6	
3月	58	13	3	
4月	84	17	5	

5月	45	6	5	・定期サービスの延長 (定期サービスが30分以上超過した場合の随時サービスも含む)
6月	33	6	6	

●オペレーションコール件数（LINE連絡は除く）

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	上半期
件数 (早朝・夜間)	14 (4)	12 (3)	8 (3)	10 (1)	20 (5)	17 (11)	81 (27)
訪問対応	3	5	7	5	6	6	32



○コール件数に対して訪問対応の比較

- ・緊急ケア（転倒・嘔吐）コールには100%対応できていました。
- ・不安解消での訪問件数は少ないですが、訪問せずにご利用者に安心していただける対応となっていました。
- ・その他のコール対応については、ご家族からの連絡やご利用者サービス後の体調確認、ご利用者からの誤報などもありました。

○問い合わせ報告

2024年1月～6月までの内訳

問い合わせ内容	(契約数)
1.訪問介護からの移行について	1 (1)
2.圧迫骨折による複数回の排泄介助について	1

3.退院後の生活への不安について	1 (1)
	3 (2)

※2.の問い合わせの方は、けやきの郷ヘルパーステーションでのご利用となりました。

Ⅱ.前回課題への取り組みのご報告

・サービスに関するお問い合わせについて

上半期の相談件数は少なかったですが、当事業所をご利用いただけることになった方が相談数の半数を超えました。同法人内高槻けやきの郷ヘルパーステーションからのサービス移行での相談もありました。その際は、ヘルパー間でのサービスの引継ぎなどもスムーズで、相談後のサービス開始も迅速に行えました。

今年度からは高槻けやきの郷ヘルパーステーションと当事業所の協働を図れるようになり、ご相談があった際にはご利用者のニーズに沿って、訪問サービスをご提案できるようになりました。

・求められる随時訪問、夜間訪問について

昨今の人材確保難もあり、夜間対応については随時対応のみとなっております。公式ホームページで当事業所の紹介動画や高槻けやきの郷ヘルパーステーションと協働したブログでサービス内容やスタッフの研修状況などご紹介し、皆様に閲覧していただくことで、介護に関心を持っていただけるような人材確保・体制作りの構築に努めていきます。

Ⅲ.その他

・LINEの導入について

ご利用者のご家族との連絡手段として、グループLINEを始めました。

ご家族との連絡内容を、ヘルパー間で迅速に情報共有できるようになりました。

ご利用者のご要望やご対応への確認等があった際に、ご家族のタイミングでご連絡いただけるようになり、いただいた情報が文章で伝わることで、ヘルパー間でのサービスのご提供も行いやすくなりました。

グループLINEですが情報によっては、責任者へ直接のお知らせやお問い合わせも行えるように個別に専用LINEを設けたことで、ヘルパー間で共有すべき内容と分けてご連絡いただけるようになりました。

最近ではご利用者の転倒や体調不良などが起こった際に、お仕事中などですぐに電話でのやりとりでは負担のかかるご家族へ、事前にご利用者の状態をお伝えする上で、とても活用できました。今後も、個人情報に十分な配慮を行い、重要な連絡手段として活用していきたいです。